



2024年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年9月9日

上場会社名 くら寿司株式会社

上場取引所 東

コード番号 2695 URL <https://www.kurasushi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 邦彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 津田 京一

TEL 072-493-6189

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第3四半期の連結業績(2023年11月1日～2024年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第3四半期	173,893	12.1	6,362		6,817		4,441	
2023年10月期第3四半期	155,067	15.1	376		170		649	

(注) 包括利益 2024年10月期第3四半期 6,380百万円 (%) 2023年10月期第3四半期 149百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第3四半期	111.74	111.71
2023年10月期第3四半期	16.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第3四半期	144,644	77,031	40.7
2023年10月期	130,119	70,566	41.6

(参考) 自己資本 2024年10月期第3四半期 58,896百万円 2023年10月期 54,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年10月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期		0.00		20.00	20.00
2024年10月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日～2024年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	234,000	10.7	5,500	123.9	6,000	108.1	3,500	305.4	88.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年10月期3Q	41,399,600 株	2023年10月期	41,399,600 株
期末自己株式数	2024年10月期3Q	1,658,250 株	2023年10月期	1,653,927 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2024年10月期3Q	39,743,143 株	2023年10月期3Q	39,744,533 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提条件その他関連する事項につきましてはP2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年11月1日から2024年7月31日)におけるわが国経済は、ウクライナ情勢の長期化に加え、中東情勢の緊迫化、不安定な為替変動などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。外食産業におきましても、仕入れ価格や人件費の上昇等、厳しい環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、抗菌寿司カバーやお客様が入れ替わるごとに醬油差しなどの備品を入れ替えるクリーンテーブルなど安心・安全に関するさまざまな取り組みを行いながら、「ビックラポン!」や回転レーンでお寿司が回るエンターテインメント性を大切に、回転寿司本来の手軽さと楽しさを追求してまいりました。

店舗開発につきましては、国内8店舗、米国13店舗、アジア3店舗の計24店舗を出店いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、全て直営で673店舗(「無添蔵」4店舗、「くら天然魚市場」1店舗、米国63店舗、アジア59店舗を含む)となりました。

セグメント業績は次の通りであります。

① 日本

日本国内におきましては、当社の強みである「まぐろ」「かに」など質の高い商品を中心にしたフェアの展開、人気アニメ「鬼滅の刃」や劇場版が公開された人気アニメ「僕のヒーローアカデミア」とのコラボ企画等の実施により、売上高は好調に推移いたしました。経営と現場が一体となって、個々の商品ごとにきめ細やかな商品設計を適宜行うことで、原価率の低減にも努めました。

また、基本給の約10%のベースアップや一定の資格者以上の社員への一律10万円の特別報奨金の支給を実施いたしました。社員のモチベーション向上、優秀で多様な人材確保を図っております。

この結果、売上高1,301億81百万円(前年同期比6.8%増)、経常利益70億25百万円(前年同期は経常損失11億4百万円)となり、ともに第3四半期連結累計期間としては、過去最高となりました。

② 北米

米国子会社 Kura Sushi USA, Inc. (KSU) におきましては、米国経済の減速で同国内の多くの外食企業が影響を受けている中、売上高、利益ともに軟調に推移いたしました。一方で、積極的な新規出店は継続的に実施し、フロリダ州ウォーターフォードレイクス店、ジョージア州インターロック店、ニューヨーク州スカーズデール店、カリフォルニア州ローズビル店など13店舗となりました。

この結果、売上高257億18百万円(前年同期比41.4%増)、経常損失5億17百万円(前年同期は経常損失1億79百万円)となりました。

③ アジア

台湾子会社 亞洲藏壽司股份有限公司 (KSA) におきましては、日本でも大変話題となった「BT21」とのコラボキャンペーンなどによりお客様に大変ご好評をいただきましたが、4月に発生した食品安全に関する過剰な報道等の影響を受け、売上高、利益ともに軟調に推移いたしました。出店については新店威秀裕隆店、羅東中山路店、楠梓藍田路店の3店舗となりました。

この結果、売上高182億13百万円(前年同期比19.8%増)、経常利益は5億28百万円(前年同期比52.6%減)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,738億93百万円(前年同期比12.1%増)、経常利益68億17百万円(前年同期は経常損失1億70百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億41百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失6億49百万円)となり、いずれも過去最高を更新する結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は、1,446億44百万円となり、前連結会計年度末と比較して145億24百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が43億81百万円、売掛金が11億25百万円、有形固定資産が93億9百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して80億59百万円増加し、676億12百万円となりました。これは、主に買掛金が8億66百万円、未払法人税等が11億77百万円、固定負債のリース債務が35億80百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益44億41百万円を計上したこと等により、前連結会計年度末と比較して64億65百万円増加し、770億31百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月10日に公表いたしました業績予想につきまして、現在のところ変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,940	23,322
売掛金	5,162	6,288
有価証券	1,248	195
原材料及び貯蔵品	2,522	2,863
その他	2,887	3,080
流動資産合計	30,761	35,750
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	35,875	39,998
使用権資産(純額)	25,766	30,154
その他(純額)	22,749	23,549
有形固定資産合計	84,392	93,702
無形固定資産		
	1,572	1,649
投資その他の資産		
長期貸付金	4,925	4,943
差入保証金	7,000	7,318
その他	1,466	1,279
投資その他の資産合計	13,393	13,542
固定資産合計	99,357	108,894
資産合計	130,119	144,644
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,065	7,932
短期借入金	927	990
未払金	8,013	9,043
未払法人税等	1,099	2,276
その他	9,065	10,318
流動負債合計	26,171	30,560
固定負債		
リース債務	29,230	32,810
資産除去債務	2,968	3,254
その他	1,183	986
固定負債合計	33,382	37,051
負債合計	59,553	67,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,005	2,005
資本剰余金	10,900	10,900
利益剰余金	40,294	43,940
自己株式	△2,003	△2,003
株主資本合計	51,197	54,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	0
為替換算調整勘定	2,986	4,053
その他の包括利益累計額合計	2,989	4,053
新株予約権	1,354	1,985
非支配株主持分	15,024	16,149
純資産合計	70,566	77,031
負債純資産合計	130,119	144,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
売上高	155,067	173,893
売上原価	69,118	70,861
売上総利益	85,949	103,031
販売費及び一般管理費	86,326	96,668
営業利益又は営業損失(△)	△376	6,362
営業外収益		
受取利息	129	415
受取手数料	124	135
為替差益	7	81
雑収入	153	127
営業外収益合計	414	760
営業外費用		
支払利息	193	274
雑損失	14	31
営業外費用合計	207	305
経常利益又は経常損失(△)	△170	6,817
特別損失		
固定資産除却損	69	51
店舗契約解約損	-	23
減損損失	26	3
特別損失合計	96	78
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△266	6,738
法人税、住民税及び事業税	459	2,417
法人税等調整額	△287	32
法人税等合計	172	2,450
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△438	4,288
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	211	△152
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△649	4,441

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△438	4,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△6
為替換算調整勘定	589	2,098
その他の包括利益合計	588	2,092
四半期包括利益	149	6,380
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△375	5,505
非支配株主に係る四半期包括利益	525	875

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
減価償却費	6,161百万円	7,261百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	日本	北米	アジア	計		
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	121,669	18,192	15,205	155,067	—	155,067
外部顧客への売上高	121,669	18,192	15,205	155,067	—	155,067
セグメント間の内部 売上高又は振替高	176	—	—	176	△176	—
計	121,846	18,192	15,205	155,244	△176	155,067
セグメント利益又は 損失(△)	△1,104	△179	1,113	△170	—	△170

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常損失と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	北米	アジア	計		
売上高						
顧客との契約から生 じる収益	129,960	25,718	18,213	173,893	—	173,893
外部顧客への売上高	129,960	25,718	18,213	173,893	—	173,893
セグメント間の内部 売上高又は振替高	221	—	—	221	△221	—
計	130,181	25,718	18,213	174,114	△221	173,893
セグメント利益又は 損失(△)	7,025	△517	528	7,036	△219	6,817

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、海外事業規模の拡大に伴いロイヤリティの重要性が増していることを踏まえて、従来、個別財務諸表において「営業外収益」の区分に表示しておりましたロイヤリティ収入を「売上高」に含めております。これにより、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても組替後の数値を記載しております。